

平成27年度予算見積調書

課室名: 高校教育指導課

担当名: 未来を拓く学び推進担当

内線: 6773

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B61	「教育の情報化」基盤整備費			一般会計	教育費	高等学校費	教育振興費	情報教育推進費	
事業期間	平成13年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
						分野施策	020104	質の高い学校教育の推進	
1 事業の概要 県立学校間ネットワーク、校内LAN、教務事務システム、教員用コンピュータ等の「教育の情報化」に係る基盤を整備するとともに、機器の整備を伴う国の委託事業を行い、県立学校の情報教育に必要な環境整備を行う。			5 事業説明 (1) 事業内容						
(1) ICT活用推進研修 1,011千円			ア ICT活用推進研修(教員研修 8回) 1,011千円						
(2) 教務事務システム管理運営費 29,389千円			イ 教務事務システム管理運営費(教務事務システム 27校) 29,389千円						
(3) 校内用コンピュータ管理運営費 12,948千円			ウ 校内用コンピュータ管理運営費(校内PC賃貸借 175校) 12,948千円						
(4) 教員用コンピュータ管理運営費 124,299千円			エ 教員用コンピュータ管理運営費(ノートPC等賃貸借 9,452台) 124,299千円						
(5) 生徒用コンピュータ管理運営費 350,956千円			オ 生徒用コンピュータ管理運営費(PC教室賃貸借 280教室) 350,956千円						
(6) 教育情報ネットワーク管理運営費 183,996千円			カ 教育情報ネットワーク管理運営費(県立学校間ネットワーク運営管理 12か月) 183,996千円						
(7)～(9) 国の委託事業 25,727千円			キ ICTを活用した教育推進自治体応援事業(教材作成20件、作成支援員) 3,928千円						
			ク ICTドリームスクールイノベーション実証研究 15,612千円						
			ケ 多様な学習を支援する高等学校の推進事業経費 6,187千円						
2 事業主体及び負担区分 (1)～(6) (県10/10) (7)～(9) (国10/10・県0)			(2) 事業計画						
			ア ICTを効果的に取り入れた事業実践のための教員研修を行う。						
			イ 教務事務システムを利用することで校務の効率化を図り、生徒と向き合う時間を増加させる。						
			ウ 図書館、進路指導室等の共用PCを整備する。						
			エ 成績処理、教材作成に係る負担軽減のための教員用PCを整備する。						
			オ 授業で使用するコンピュータ教室用機器を整備する。						
			カ 学校間ネットワークを管理運営し、校内ファイルサーバーの統合を行う。						
			キ 複数の拠点校を設定し、ICTを活用した授業の実践体制を構築するためのカリキュラムを策定・実践する。						
			ク ICT機器の整備を行い、ICT利活用及び普及促進の加速化のための実証研究を行う。						
			ケ 全日制・定時制課程の高校におけるICTを活用した学習効果を高める遠隔教育について調査研究を行う。						
3 地方財政措置の状況 地方交付税(単位費用) (区分) 高等学校費(細目) 学級経費 (細目) 学級経費 (積算内容) 教育用コンピュータ整備費			(3) 事業効果						
			ア 生徒の興味・関心を高め、わかる授業が展開できる。						
			イ 校務の効率化を図ることができる。						
			ウ 進路指導・就職指導の充実に加え、生徒のICT社会に生きる力を育成できる。						
			エ 学習指導要領に定められた情報教育を行うことができる。						
			オ 校内LAN及び県立学校間ネットワークの円滑な運営を行うことができる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.4人=32,300千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金							
決定額	728,326	25,727						702,599	58,736
前年額	787,062	17,840						769,222	